

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信 特化型	
信託期間	2025年3月14日まで（2015年3月20日設定）	
運用方針	<p>円建ての外国投資信託であるマッコリー オーストラリア リート ファンドの投資信託証券への投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託証券への実質的な投資に加えて、円に対する豪ドルのコール・オプションおよびオーストラリアの不動産投資信託指数のコール・オプションの売却によってオプション・プレミアム収入を獲得する、カバード・コール戦略を実質的に活用します。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。</p> <p>不動産投資信託証券等の運用にあたっては、マッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドが行います。また、カバード・コール戦略の運用は、クレディ・スイス・マネジメント（ケイマン）リミテッドが行います。</p>	
主要運用対象	三菱UFJ／マッコリーオーストラリアREITファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）	マッコリー オーストラリア リートファンドおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	マッコリーオーストラリアリートファンド	オーストラリアの不動産投資信託証券、ならびに円に対する豪ドルのコール・オプション取引およびオーストラリアの不動産投資信託指数のコール・オプション取引を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第3計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
 - ファンドは、オーストラリアの不動産投資信託証券に実質的に投資します。オーストラリアの不動産投資信託証券には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。
- * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ／マッコリー オーストラリアREITファンド <Wプレミアム>（毎月決算型） （旧ファンド名称「三菱UFJ／AMP オーストラリアREITファンド <Wプレミアム>（毎月決算型）」）

愛称：コアランド



第85期（決算日：2022年4月15日）

第86期（決算日：2022年5月16日）

第87期（決算日：2022年6月15日）

第88期（決算日：2022年7月15日）

第89期（決算日：2022年8月15日）

第90期（決算日：2022年9月15日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ／マッコリーオーストラリアREITファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）」は、去る9月15日に第90期の決算を行いましたので、法令に基づいて第85期～第90期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

「マコーリー」の商標は、マコーリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。Macquarie Bank Limited (以下「MBL」といいます)を除き、当資料に言及しているマコーリー並びにマコーリー関連会社は何れも1959年銀行法(オーストラリア連邦)上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準		価		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 騰 落							
	円						%	%	%	%		百万円
61期(2020年4月15日)	2,683			50	△10.3		—	—	—	96.5		1,876
62期(2020年5月15日)	2,652			50	0.7		—	—	—	97.5		1,856
63期(2020年6月15日)	2,908			50	11.5		—	—	—	99.0		2,040
64期(2020年7月15日)	2,903			50	1.5		—	—	—	99.0		2,036
65期(2020年8月17日)	3,071			30	6.8		—	—	—	99.0		2,144
66期(2020年9月15日)	3,113			30	2.3		—	—	—	99.0		2,157
67期(2020年10月15日)	3,179			30	3.1		—	—	—	99.0		2,199
68期(2020年11月16日)	3,252			30	3.2		—	—	—	99.0		2,244
69期(2020年12月15日)	3,288			30	2.0		—	—	—	99.0		2,219
70期(2021年1月15日)	3,250			30	△0.2		—	—	—	99.0		2,183
71期(2021年2月15日)	3,279			30	1.8		—	—	—	99.0		2,197
72期(2021年3月15日)	3,271			30	0.7		—	—	—	99.0		2,192
73期(2021年4月15日)	3,451			30	6.4		—	—	—	99.0		2,224
74期(2021年5月17日)	3,445			30	0.7		—	—	—	99.0		2,010
75期(2021年6月15日)	3,572			30	4.6		—	—	—	99.0		2,024
76期(2021年7月15日)	3,494			30	△1.3		—	—	—	99.0		1,955
77期(2021年8月16日)	3,515			30	1.5		—	—	—	99.0		1,959
78期(2021年9月15日)	3,564			30	2.2		—	—	—	99.0		1,943
79期(2021年10月15日)	3,561			30	0.8		—	—	—	99.0		1,915
80期(2021年11月15日)	3,593			30	1.7		—	—	—	99.0		1,888
81期(2021年12月15日)	3,633			30	1.9		—	—	—	99.0		1,871
82期(2022年1月17日)	3,454			30	△4.1		—	—	—	99.0		1,747
83期(2022年2月15日)	3,270			30	△4.5		—	—	—	99.0		1,603
84期(2022年3月15日)	3,346			30	3.2		—	—	—	99.0		1,603
85期(2022年4月15日)	3,605			30	8.6		—	—	—	97.0		1,672
86期(2022年5月16日)	3,104			30	△13.1		—	—	—	98.9		1,368
87期(2022年6月15日)	2,860			30	△6.9		—	—	—	98.9		1,255
88期(2022年7月15日)	2,925			30	3.3		—	—	—	99.0		1,276
89期(2022年8月15日)	3,065			30	5.8		—	—	—	99.0		1,329
90期(2022年9月15日)	2,952			30	△2.7		—	—	—	99.0		1,270

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比	投 資 信 託 証 券 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第85期	(期 首) 2022年 3月15日	円 3,346	% -	% -	% -	% -	% -	% -	% 99.0	% 99.0
	3月末	3,636	8.7	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2022年 4月15日	3,635	8.6	-	-	-	-	-	97.0	97.0
第86期	(期 首) 2022年 4月15日	3,605	-	-	-	-	-	-	97.0	97.0
	4月末	3,552	△ 1.5	-	-	-	-	-	98.8	98.8
	(期 末) 2022年 5月16日	3,134	△13.1	-	-	-	-	-	98.9	98.9
第87期	(期 首) 2022年 5月16日	3,104	-	-	-	-	-	-	98.9	98.9
	5月末	3,219	3.7	-	-	-	-	-	98.9	98.9
	(期 末) 2022年 6月15日	2,890	△ 6.9	-	-	-	-	-	98.9	98.9
第88期	(期 首) 2022年 6月15日	2,860	-	-	-	-	-	-	98.9	98.9
	6月末	2,929	2.4	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2022年 7月15日	2,955	3.3	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第89期	(期 首) 2022年 7月15日	2,925	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	7月末	3,048	4.2	-	-	-	-	-	98.7	98.7
	(期 末) 2022年 8月15日	3,095	5.8	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第90期	(期 首) 2022年 8月15日	3,065	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	8月末	3,075	0.3	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2022年 9月15日	2,982	△ 2.7	-	-	-	-	-	99.0	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第85期～第90期：2022年3月16日～2022年9月15日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第85期首 3,346円

第90期末 2,952円

既払分配金 180円

騰落率 -6.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ6.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

豪ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
オプション・プレミアム収入を獲得したことが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

ファンドで保有する銘柄がローカルベースで下落したことが、基準価額の下落要因となりました。保有銘柄の中では、「GOODMAN GROUP」（工業用）や「CHARTER HALL GROUP」（各種・分散投資型）などが下落しました。
円に対する豪ドルのコール・オプションおよびオーストラリアの不動産投資信託指数のコール・オプション取引に係る損失が発生したことが、基準価額の下落要因となりました。

第85期～第90期：2022年3月16日～2022年9月15日

投資環境について

▶ オーストラリアREIT市況

オーストラリアREIT市況は、当作成期間を通しては下落しました。

米国やオーストラリアでの金融引き締め策により、景気悪化懸念などが意識されたことなどが背景です。また倉庫需要が減退していること等への警戒感も、投資家心理を慎重な姿勢へと変化させました。

▶ 為替市況

豪ドルは、当作成期間を通しては対円で上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.032%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ／マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）

外国投資信託であるマッコーリー オーストラリア リート ファンドを高位に組み入れた運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ マッコーリー オーストラリア リート ファンド

オーストラリアのREITを高位に組み入れる運用を行うとともに、円に対する豪ドルのコール・オプションおよびオーストラリアの不動産投資信託指数のコー

ル・オプションの売却によってオプション・プレミアム収入を獲得する、カバード・コール戦略を活用する運用を行いました。

REITへの投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割安度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行いました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2022年3月16日～ 2022年4月15日	2022年4月16日～ 2022年5月16日	2022年5月17日～ 2022年6月15日	2022年6月16日～ 2022年7月15日	2022年7月16日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月15日
当期分配金 （対基準価額比率）	30 (0.825%)	30 (0.957%)	30 (1.038%)	30 (1.015%)	30 (0.969%)	30 (1.006%)
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,723	1,761	1,793	1,824	1,863	1,903

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶三菱UFJ／マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）

外国投資信託への投資を通じてオーストラリアのREITを高位に組み入れ、値上がり利益の獲得および配当収益の確保をめざします。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行います。

▶マッコーリー オーストラリア リート ファンド

オーストラリアREIT市場では、高金利と高インフレ、景気後退リスクの高まりなど、新しい経済環境やリスクに直面しており、質を重視した投資戦略が重要性を増していると考えています。持続可能な成長が期待され、財務の健全性が高いなどの高品質な不動産への投資機会を

探る方針です。

運用につきましては、不動産価値の向上が期待される優良な物件を重視した運用を行い、中長期的な信託財産の成長と配当収益の確保をめざします。

また、円に対する豪ドルのコール・オプションおよびオーストラリアの不動産投資信託指数のコール・オプションの売却によってオプション・プレミアム収入を獲得する、カバード・コール戦略を活用します。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年3月16日～2022年9月15日

1万口当たりの費用明細

項目	第85期～第90期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	18	0.552	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
（投信会社）	(7)	(0.205)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(11)	(0.333)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	18	0.554	

作成期中の平均基準価額は、3,187円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

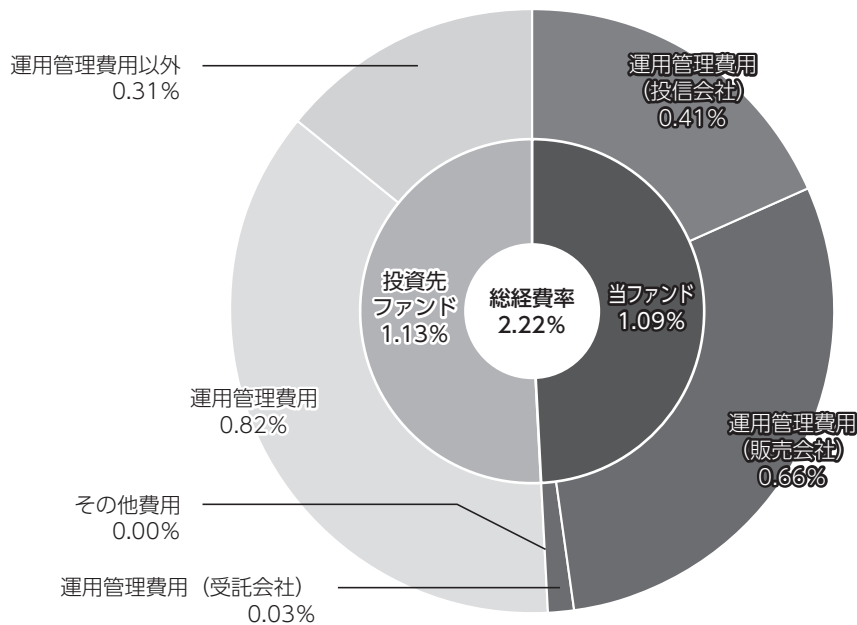
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.22%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.22
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.09
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.82
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.31

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年3月16日～2022年9月15日)

投資信託証券

銘柄		第85期～第90期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	マコーリー オーストラリア リート ファンド	千口 96	千円 216,885	千口 122	千円 285,600

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年3月16日～2022年9月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年9月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第84期末		第90期末	
		口数	口数	評価額	比率
	マコーリー オーストラリア リート ファンド	千口 661	千口 635	千円 1,257,707	% 99.0
	合計	661	635	1,257,707	99.0

(注) 比率は三菱UFJ／マコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第84期末		第90期末	
		口数	口数	評価額	評価額
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 11,293	千口 11,293	千円 11,498	千円 11,498

○投資信託財産の構成

(2022年9月15日現在)

項 目	第90期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,257,707	97.8
マネー・マーケット・マザーファンド	11,498	0.9
コール・ローン等、その他	16,604	1.3
投資信託財産総額	1,285,809	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末
	2022年4月15日現在	2022年5月16日現在	2022年6月15日現在	2022年7月15日現在	2022年8月15日現在	2022年9月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,706,530,737	1,393,499,789	1,274,824,830	1,291,001,024	1,349,309,674	1,285,809,672
コール・ローン等	54,964,711	18,112,364	16,886,015	15,393,698	15,656,404	15,352,804
投資信託受益証券(評価額)	1,621,367,155	1,352,788,554	1,241,319,944	1,263,518,455	1,316,374,399	1,257,707,997
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	11,498,871	11,498,871	11,498,871	11,498,871	11,498,871	11,498,871
未収入金	18,700,000	11,100,000	5,120,000	590,000	5,780,000	1,250,000
(B) 負債	34,293,356	25,388,100	19,536,278	14,834,105	19,829,671	15,056,757
未払金	100,000	—	—	—	—	—
未払収益分配金	13,915,586	13,220,692	13,165,528	13,086,979	13,014,686	12,913,209
未払解約金	18,699,688	10,693,081	5,118,956	605,329	5,581,781	912,755
未払信託報酬	1,573,318	1,469,893	1,248,031	1,138,370	1,229,500	1,227,092
未払利息	30	9	12	6	4	15
その他未払費用	4,734	4,425	3,751	3,421	3,700	3,686
(C) 純資産総額(A-B)	1,672,237,381	1,368,111,689	1,255,288,552	1,276,166,919	1,329,480,003	1,270,752,915
元本	4,638,528,802	4,406,897,538	4,388,509,442	4,362,326,627	4,338,228,830	4,304,403,331
次期繰越損益金	△2,966,291,421	△3,038,785,849	△3,133,220,890	△3,086,159,708	△3,008,748,827	△3,033,650,416
(D) 受益権総口数	4,638,528,802口	4,406,897,538口	4,388,509,442口	4,362,326,627口	4,338,228,830口	4,304,403,331口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,605円	3,104円	2,860円	2,925円	3,065円	2,952円

○損益の状況

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2022年3月16日～ 2022年4月15日	2022年4月16日～ 2022年5月16日	2022年5月17日～ 2022年6月15日	2022年6月16日～ 2022年7月15日	2022年7月16日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	30,805,366	31,350,472	28,335,266	27,227,380	30,469,004	31,332,350
受取配当金	30,805,434	31,350,766	28,335,393	27,227,522	30,469,070	31,332,456
受取利息	-	-	-	1	-	-
支払利息	△ 68	△ 294	△ 127	△ 143	△ 66	△ 106
(B) 有価証券売買損益	104,652,040	△ 237,450,030	△ 121,068,932	15,331,107	44,107,753	△ 65,588,718
売買益	107,472,093	4,403,070	71,944	15,540,750	44,291,127	311,725
売買損	△ 2,820,053	△ 241,853,100	△ 121,140,876	△ 209,643	△ 183,374	△ 65,900,443
(C) 信託報酬等	△ 1,578,052	△ 1,474,318	△ 1,251,782	△ 1,141,791	△ 1,233,200	△ 1,230,778
(D) 当期損益金(A+B+C)	133,879,354	△ 207,573,876	△ 93,985,448	41,416,696	73,343,557	△ 35,487,146
(E) 前期繰越損益金	△ 1,975,228,870	△ 1,757,032,258	△ 1,960,264,503	△ 2,045,829,329	△ 1,998,236,950	△ 1,914,553,637
(F) 追加信託差損益金	△ 1,111,026,319	△ 1,060,959,023	△ 1,065,805,411	△ 1,068,660,096	△ 1,070,840,748	△ 1,070,696,424
(配当等相当額)	(285,342,742)	(272,587,356)	(273,815,515)	(274,477,998)	(275,052,319)	(275,176,740)
(売買損益相当額)	(△ 1,396,369,061)	(△ 1,333,546,379)	(△ 1,339,620,926)	(△ 1,343,138,094)	(△ 1,345,893,067)	(△ 1,345,873,164)
(G) 計(D+E+F)	△ 2,952,375,835	△ 3,025,565,157	△ 3,120,055,362	△ 3,073,072,729	△ 2,995,734,141	△ 3,020,737,207
(H) 収益分配金	△ 13,915,586	△ 13,220,692	△ 13,165,528	△ 13,086,979	△ 13,014,686	△ 12,913,209
次期繰越損益金(G+H)	△ 2,966,291,421	△ 3,038,785,849	△ 3,133,220,890	△ 3,086,159,708	△ 3,008,748,827	△ 3,033,650,416
追加信託差損益金	△ 1,111,026,319	△ 1,060,959,023	△ 1,065,805,411	△ 1,068,660,096	△ 1,070,840,748	△ 1,070,696,424
(配当等相当額)	(285,342,742)	(272,587,356)	(273,815,515)	(274,477,998)	(275,052,319)	(275,176,740)
(売買損益相当額)	(△ 1,396,369,061)	(△ 1,333,546,379)	(△ 1,339,620,926)	(△ 1,343,138,094)	(△ 1,345,893,067)	(△ 1,345,873,164)
分配準備積立金	514,012,172	503,739,989	513,226,964	521,320,963	533,336,281	544,155,130
繰越損益金	△ 2,369,277,274	△ 2,481,566,815	△ 2,580,642,443	△ 2,538,820,575	△ 2,471,244,360	△ 2,507,109,122

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

① 作成期首(前作成期末)元本額 4,792,964,618円

 作成期中追加設定元本額 109,248,818円

 作成期中一部解約元本額 597,810,105円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.2952円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,033,650,416円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2022年3月16日～ 2022年4月15日	2022年4月16日～ 2022年5月16日	2022年5月17日～ 2022年6月15日	2022年6月16日～ 2022年7月15日	2022年7月16日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月15日
費用控除後の配当等収益額	30,446,516円	29,876,140円	27,083,450円	26,496,825円	29,965,102円	30,101,516円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	285,342,742円	272,587,356円	273,815,515円	274,477,998円	275,052,319円	275,176,740円
分配準備積立金額	497,481,242円	487,084,541円	499,309,042円	507,911,117円	516,385,865円	526,966,823円
当ファンドの分配対象収益額	813,270,500円	789,548,037円	800,208,007円	808,885,940円	821,403,286円	832,245,079円
1万口当たり収益分配対象額	1,753円	1,791円	1,823円	1,854円	1,893円	1,933円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金金額	13,915,586円	13,220,692円	13,165,528円	13,086,979円	13,014,686円	12,913,209円

○分配金のお知らせ

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドのパブリック・マーケット部門がマッコーリー・アセット・マネジメント・ホールディングス・ピーティールワイ・リミテッドに売却されることに伴い、運用指図権限の委託先の変更およびファンド名称の変更等をするため、信託約款に所要の変更を行いました。

ファンド名称の変更について

変更前：三菱UFJ／AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）

変更後：三菱UFJ／マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）

（2022年3月26日）

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	AMP オーストラリア リート ファンド
運用方針	主としてオーストラリアの不動産投資信託証券に投資することにより、資産の中長期的な成長をめざします。また、原則として円に対する豪ドルのコール・オプションおよびオーストラリアの不動産投資信託指数のコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざします。
主要運用対象	オーストラリアの不動産投資信託証券、ならびに円に対する豪ドルのコール・オプション取引およびオーストラリアの不動産投資信託指数のコール・オプション取引
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリアの不動産投資信託証券について、同一の発行体が発行する銘柄への投資比率は、純資産総額の35%以内とします。 ・オーストラリア国債への投資比率は、取得時において純資産総額の10%以内とします。 ・対円での為替ヘッジは行いません。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として毎月分配を行う方針です。

AMP オーストラリア リート ファンド*

(*投資信託証券の名称は「マッコリー オーストラリア リート ファンド」に2022年3月26日付で変更されました。)

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表は、入手可能なAUDITED ANNUAL REPORT SEPTEMBER 30, 2021版から抜粋して作成しています。

1. 運用計算書

(2020年10月1日～2021年9月30日)

	AMP オーストラリア リート ファンド 円
投資収入：	
純配当収入（源泉徴収税の純額 17,372,559円）	63,485,575
その他収益	525,925
	64,011,500
費用：	
管理費用、保管費用	(2,609,544)
代行費用、マネジャー費用	(4,169,274)
その他費用	(3,073,121)
監査報酬	(1,702,211)
副マネジャー費用	(9,172,408)
副保管費用	(1,770,379)
受託費用	(1,266,941)
	(23,763,878)
投資純収入	40,247,622
実現純利益（損失）：	
投資有価証券	272,314,239
その他資産、負債の外貨換算	3,896,615
為替予約	(1,135,124)
金融資産（ショート）オプション	(147,825,227)
	127,250,503
実現純利益（損失）	127,250,503
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資有価証券	381,195,514
為替予約	(1,321)
その他資産、負債の外貨換算	(351,810)
金融資産（ショート）	(18,486,186)
	362,356,197
運用による純資産の純増（減）額	529,854,322

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

2. 純資産変動計算書

(2020年10月1日～2021年9月30日)

AMP オーストラリア
リート ファンド
円

期首純資産	2,116,555,510
投資純収入	40,247,622
実現純利益(損失) :	
ポートフォリオ投資有価証券	272,314,239
その他資産、負債の外貨換算	3,896,615
為替予約	(1,135,124)
金融資産(ショート)オプション	(147,825,227)
	127,250,503
未実現評価益(評価損)の純変動 :	
ポートフォリオ投資有価証券	381,195,514
為替予約	(1,321)
その他資産、負債の外貨換算	(351,810)
金融資産(ショート)	(18,486,186)
	362,356,197
出資	579,209,685
償還	(841,000,000)
分配金額	(497,309,685)
	(759,100,000)
期末純資産	1,887,309,832

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

3. 投資有価証券明細表

(2021年9月30日現在)

(円で表示)

銘柄	通貨	口数	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
TRANSFERABLE SECURITIES ADMITTED TO AN OFFICIAL STOCK EXCHANGE OR DEALT ON ANOTHER REGULATED MARKET					
REAL ESTATE INVESTMENT TRUST					
<i>AUSTRALIA</i>					
ABACUS PROPERTY GROUP	AUD	107,454	28,085,476	30,744,364	1.63%
ARENA REIT	AUD	57,461	9,938,196	19,543,403	1.04%
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	AUD	114,749	31,303,748	34,496,284	1.83%
CHARTER HALL GROUP	AUD	121,565	78,309,083	168,030,160	8.90%
CHARTER HALL LONG WALE REIT	AUD	61,609	25,239,656	24,529,330	1.30%
DEXUS	AUD	147,601	117,166,864	128,477,665	6.81%
GOODMAN GROUP	AUD	328,244	262,126,430	573,549,166	30.40%
HEALTHCO REIT	AUD	113,782	18,996,255	20,266,578	1.07%
HOME CONSORTIUM LTD	AUD	83,361	34,491,073	51,397,137	2.72%
HOMECO DAILY NEEDS REIT	AUD	186,495	20,586,725	23,673,493	1.25%
INGENIA COMMUNITIES GROUP	AUD	92,802	28,581,705	49,663,804	2.63%
MIRVAC GROUP	AUD	760,771	152,962,061	183,332,606	9.71%
NATIONAL STORAGE REIT	AUD	314,176	43,477,831	58,745,628	3.11%
RURAL FUNDS GROUP	AUD	43,201	8,991,598	9,261,685	0.49%
SCENTRE GROUP	AUD	793,276	207,431,978	191,165,747	10.13%
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA PROPERTY GROUP	AUD	218,721	39,790,190	47,595,822	2.52%
STOCKLAND	AUD	445,943	138,505,673	161,017,077	8.53%
THE GPT GROUP	AUD	172,621	71,911,449	70,536,868	3.74%
TOTAL REAL ESTATE INVESTMENT TRUST			1,317,895,991	1,846,026,817	97.81%
SHARES					
<i>AUSTRALIA</i>					
CENTURIA CAPITAL GROUP	AUD	176,502	36,244,974	48,508,584	2.57%
TOTAL SHARES			36,244,974	48,508,584	2.57%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES				1,894,535,401	100.38%
CASH AT BANKS AND BROKERS				22,156,534	1.17%
INVESTMENTS IN FORWARD FOREIGN EXCHANGE CONTRACTS				1,321	0.00%
INVESTMENTS IN FINANCIAL ASSETS (SHORT)				(15,458,743)	(0.82)%
OTHER NET LIABILITIES				(13,924,681)	(0.74)%
TOTAL NET ASSETS				1,887,309,832	100.00%

マネー・マーケット・マザーファンド

《第35期》決算日2022年5月20日

[計算期間：2021年11月23日～2022年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第35期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第35期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	率					
31期(2020年5月20日)	10,182		△0.0		—		—	百万円 1,218
32期(2020年11月20日)	10,182		0.0		—		—	1,133
33期(2021年5月20日)	10,182		0.0		—		—	1,245
34期(2021年11月22日)	10,182		0.0		—		—	1,637
35期(2022年5月20日)	10,182		0.0		—		—	2,897

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2021年11月22日	10,182		—		—		—
11月末	10,182		0.0		—		—
12月末	10,182		0.0		—		—
2022年1月末	10,182		0.0		—		—
2月末	10,182		0.0		—		—
3月末	10,182		0.0		—		—
4月末	10,182		0.0		—		—
(期末) 2022年5月20日	10,182		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

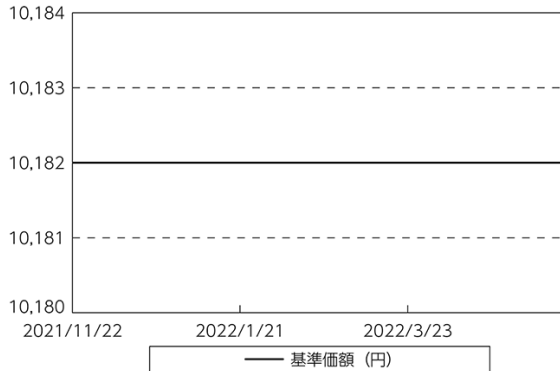
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.020%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年11月23日～2022年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2021年11月23日～2022年5月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 186,199,911	千円 185,199,915

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月23日～2022年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,399,999	% 82.8

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2022年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 2,399,999	% 82.8
コール・ローン等、その他	497,537	17.2
投資信託財産総額	2,897,536	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,897,536,927
コール・ローン等	497,537,072
その他有価証券(評価額)	2,399,999,855
(B) 負債	273
未払解約金	69
未払利息	204
(C) 純資産総額(A-B)	2,897,536,654
元本	2,845,789,751
次期繰越損益金	51,746,903
(D) 受益権総口数	2,845,789,751口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,182円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,608,067,544円
 期中追加設定元本額 1,332,648,413円
 期中一部解約元本額 94,926,206円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0182円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ バランス・イノベーション(新興国投資型)	1,080,337,852円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	724,723,014円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	506,051,397円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	71,495,153円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	50,938,288円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	47,992,133円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	41,131,411円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ/マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	10,715,809円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,876,057円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	9,187,206円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ/マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム(毎月決算型)	5,899,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円

○損益の状況 (2021年11月23日~2022年5月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 18,559
受取利息	4,480
支払利息	△ 23,039
(B) 当期損益金(A)	△ 18,559
(C) 前期繰越損益金	29,238,749
(D) 追加信託差損益金	24,254,143
(E) 解約差損益金	△ 1,727,430
(F) 計(B+C+D+E)	51,746,903
次期繰越損益金(F)	51,746,903

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,489,124円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	4,433,586円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	4,289,171円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	3,987,431円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	3,947,842円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,683,862円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	3,307,993円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,156,977円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアループルコース> (毎月分配型)	2,895,129円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	2,474,981円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	2,178,993円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	1,628,892円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	1,528,278円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	1,453,944円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,220円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	1,339,040円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,074,934円
三菱UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,020,693円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,016,827円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	953,994円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシア円コース> (毎月分配型)	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	642,729円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	511,609円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	368,276円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアループルコース> (年2回分配型)	345,928円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	217,015円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	213,510円

三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	177,761円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	175,974円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	169,198円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	123,415円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	30,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,787円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
合計	2,845,789,751円